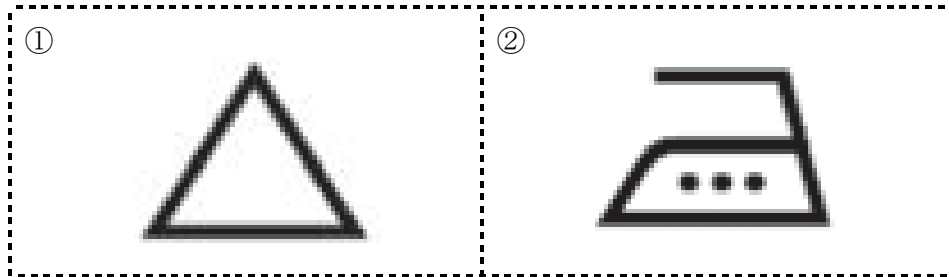


洗濯物の処理に関する技能筆記試験 問題と正答

- 問 1 次の図は、日本産業規格（JIS L0001）で定める表示記号を示したものです。それぞれの表示記号の意味を選択肢の中から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。



<選択肢>

- 1 酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
- 2 アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度（140℃～160℃まで）で掛けるのがよい。
- 3 底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
- 4 アイロンは210℃を限度とし、高い温度（180～210℃まで）で掛けるのがよい。
- 5 底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げ処理ができる。
- 6 ウェットクリーニング処理ができる。
- 7 塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。
- 8 塩素系漂白剤による漂白ができる。

解 答 欄	① 7	② 3
-------------	------------	------------

問 2 洗濯物の処理と使用製剤との組み合わせとして、不適當なものを1つ選び、その番号を回答欄に記入しなさい。

- 1 糊付け — コーンスターチ
- 2 漂白 — 過炭酸ナトリウム
- 3 洗い — メタ珪酸ナトリウム
- 4 ろ過 — ベンザルコニウム

解 答 欄
4

問 3 次のそれぞれのシミをとるのに最も適當なシミ抜き剤を下記の語群から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

(1) 付着後長期間経過した血液

解 答 欄
2

(2) 緑青

解 答 欄
3

- [語 群] 1 高級アルコール系洗剤 2 プロテアーゼ 3 過マンガン酸カリウム
 4 ロート油 5 酢酸エチルと酢酸アミルと二硫化炭素の混合溶液
 6 アンモニア水

問 4 あなたの前にある繊維を見分けて、その番号を次の解答欄に記入しなさい。

解 答 欄	ポリエステル	ナイロン	毛	キュプラ	綿
	4	5	3	2	1